

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 11 月 15 日

前
午 8 時 40 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 11 月 15 日

湖西市議会議長 二橋益良 様

湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	
(一問一答) ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答	
番号	主 題
1	大規模停電を踏まえての防災対策推進について
2	湖西病院改革に向けた病院事業管理者の取り組みについて
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	大規模停電を踏まえての防災対策推進について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>台風 24 号による停電被害は今迄経験したことが無いような長時間に及ぶものであり、最長で 4 日間にも及ぶ地域や停電しなかった地域、集合住宅では水が出ないため地域防災センターに水や食料を持ちに来られた方もいたなど、湖西市内でも様々な状況でありました。</p> <p>特に緊急時だからこそ市民の誰もが知りたい情報提供が出来たでしょうか。情報収集・情報伝達がうまくいかなかったため、いつ停電が治るのが分からず市民の不安が募ったと推測いたします。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>今回の経験を踏まえ、課題の抽出、対策により市民の安全安心を確保する為。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 災害対策本部立上げなど市の対応状況はどの様に行われたか、反省点や今後の課題についてお伺いいたします。 2. 今回の停電時に自主防災会がどのような動きをしたか把握しているか、また反省点や今後の課題等について聞いたり感じていますか。 3. 電力会社や土地所有者を含む地域と行政、出来れば警察署も含めて停電対策検討会などを立ち上げ、停電被害の予防対策を推進してはどうかと考えるが、市の見解をお伺いいたします。 4. 同報無線放送が聞き取りづらい等以前から苦情があり、中々改善されません。国においては、室内にいても音声聞こえやすい戸別受信機や自動起動ラジオ等が配備されて情報が確実に届くようになど、情報難民対策が講じられているところであります。 <p>近隣市でも防災ラジオによる情報伝達を行っているところもございますが、同報無線のデジタル化が促進される中、デジタル防災行政無線放送を室内で確実に受け取れるような情報難民対策を講じてはどうかと考えますが見解をお伺いいたします。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西病院改革に向けた病院事業管理者の取り組みについて
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="231 526 726 571">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="207 582 1356 840">国が進める教育施設へのエアコン導入や3歳から5歳までの保育料の無償化、更には浜名湖西岸土地区画整理事業など予算計上せざるを得ない事業が明確になっております。市独自の事業は否応なしに見直しを図らなくてはなりません。その様な中、病院事業への市からの繰出金は非常に大きな財政負担となっています。</p> <p data-bbox="207 851 1356 940">経営改善の為、病院事業管理者を設置し1年が経過する中、来年度予算編成に向けて、管理者が掲げた目標やその進捗状況をお伺いします。</p> <p data-bbox="231 1008 438 1052">(質問の目的)</p> <p data-bbox="239 1064 1332 1108">湖西病院に繰入金を少しでも減額となる改革を行って頂きたいため。</p> <p data-bbox="231 1164 406 1209">(質問事項)</p> <ol data-bbox="207 1220 1356 1904" style="list-style-type: none"> 1. 今年5月に行われた湖西病院改革プラン評価検討委員会にて、病院事業管理者より「改革プラン実践に向けて」という資料を用いて、様々な改革目標・スケジュールが報告されました。この中で、現在すでに取り組みがされていることなど、進捗状況をお伺いいたします。 2. 上記の「改革プラン実践に向けて」は、改革プラン評価検討委員等の限られた人の目にしか触れられていません。管理者の改革への考えや現在の進捗状況等を広く周知する考えはありませんか。 3. 現時点での来年度予算編成方針をお伺いいたします。 4. 病院事業管理者として1年が経過する中、経営改善に向け、一番の課題は何か、解決に向けての方策をお伺いいたします。 5. 病院開設者として事業管理者を設置した1年間の成果をどの様に捉えられていらっしゃるのかお伺いいたします。 	

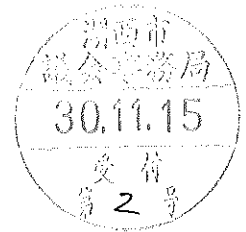
一 般 質 問 通 告 書

平成30年11月15日

前
午 9時30分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成30年11月15日



湖西市議会議長 二橋益良様

湖西市議会議員 渡辺 貢 

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	障害者の法定雇用率に関する湖西市の実情について
2	学校施設の老朽化と補修対応について
3	学童保育に関する施設や運営上の課題について
4	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	障害者の法定雇用率に関する湖西市の実情について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>障害者の法定雇用率の水増し問題がマスコミで大きく報道され、話題となっています。</p> <p>中央省庁での「障害者雇用」水増し問題が、マスコミを通じ次々と驚くべき実態として明らかとされてきました。</p> <p>さらに、全国の多くの自治体でも同様の問題が判明しており、民間企業に範を示すべき中央省庁と自治体で、合わせれば水増しは1万人規模に膨らむとも言われています。</p> <p>湖西市には課題は無いか、その実情と対応状況について伺う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市役所の状況を確認する。また、福祉行政として、市内事業所に対する障害者雇用拡大に向けた啓発や働きかけをどのように行っているのかについて質し障害者の福祉向上への関心を高める機会としたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市役所は、雇用率の水増しや計算ミスはないとの新聞報道を見たが、法定雇用率に対する現状と対応状況について説明を。 2. 障害者の採用条件としての応募用件の記述内容が、静岡県や浜松市も不適切との新聞記事があったが、湖西市はどうか。 3. 湖西市障害者計画によれば、市内の民間企業の法定雇用率達成率は54.3%となっている。障害のある人の雇用機会の拡大に向けての数値目標や行動計画についてどのように考えているか。 	

番号	主 題
2	学校施設の老朽化と補修対応について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>市内小中学校 PTA 会長との懇談会を通じて、学校施設の雨漏り問題が話題となった。</p> <p>厳しい財政事情の中にあつて、教育施設の維持修繕費用の確保もままならないとの事情は伺っているが、雨漏りを見過ごしていると施設全体に影響が生じ、かえって後の修繕費が嵩むことになってしまう。</p> <p>空調施設設置のための補正予算は、大変有り難く保護者からも評価されてはいるが、それにも増して雨漏り対策は速やかな対応が必要と思うことから、その取組み姿勢を問う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>雨漏りの対処は、基金を取り崩してでも処置が必要であり、速やかな対応策について伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 30 年度予算編成に際し、幼稚園、小中学校から提出された施設修繕の要望箇所及び金額はどの程度あつたか。また、そのうち年度内の対応が困難と見込まれるものはどの程度で、主にどのような内容か 2. 雨漏りとしての対策が求められている施設箇所の現状と対応策は。 	

番号	主 題
3	学童保育に関する施設や運営上の課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>共働き家庭などの児童に対し、放課後に適切な遊び・生活の場を提供する放課後児童クラブのニーズが高まっている。</p> <p>湖西市子ども・子育て会議等でも、市内の放課後児童クラブに関する課題の一つとして学校余裕教室の積極的活用に関する意見が出されていたことから、その対応についての考えを伺う。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>新居小学校区の放課後児童クラブは、施設の事情で学年により2カ所に分かれて実施されており、早期に学校余裕教室の活用が出来ないものかという声がある。</p> <p>こうした希望に何故応えられないのか、学校運営上の都合や余裕教室の実態など、市民が理解・納得できる説明を求める。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新居小学校の余裕教室の実情と教室を利用した放課後児童クラブの開設見込みは。 2. 放課後子ども教室と放課後児童クラブの連携の現状と課題及び今後の取組み方針は。 	

一 般 質 問 通 告 書

30年 11月 15日

前
午
後

9時 35分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30年 11月 15日



湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員  

質問方式 (○を付ける)	
番号	主 題
1	第 2 次湖西市多文化共生推進プランにおける、日本語や日本社会に関する学習支援について
2	湖西市子ども・子育て支援事業計画における、目標達成に向けた進捗と課題について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	第2次湖西市多文化共生推進プランにおける、日本語や日本社会に関する学習支援について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>2008年リーマンショック後、湖西市の外国人人口は減少傾向にあったが、景気回復も伴い、2017年には増加傾向に転じており、毎月80人前後の外国人が転入している。市内の小中学校においても、毎月4～5名の転入生があり、中には日本語が全く話せない児童や、母国語もままならない、ダブルリミテッドの児童もあり、受け入れ先の学校現場の苦勞を聞いている。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市には途中編入を含めた外国籍の子供たちを受入れる「しくみ」が確立しておらず、学校教育現場や、国際交流協会のスタッフに委ねられている。今後、入管法が改正され、家族帯同の外国人労働者の受入拡大が予測される中で、湖西市にも多言語に対応した受け入れ体制を「しくみ」として確立する必要がある。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 現状の湖西市の外国人児童の受け入れ体制はどのようになっているのか。併せて、外国人児童の受け入れに際し、学校現場の課題と方策を伺う。</p> <p>2. 第2次湖西市多文化共生推進プランでは、日本語の学習支援はボランティアを前提とした計画となっているが、その担い手の育成はどの様に行っているのか、成果を伺う。</p> <p>3. 外国籍児童生徒支援について、確立した「しくみ」が必要と考えるが、現状を踏まえ、湖西市として「しくみ」を確立する用意はあるか。あれば、どの様に進めていくのか方策等、考えを伺う。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	湖西市子ども・子育て支援事業計画における、目標達成に向けた進捗と課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>本年6月15日に「骨太方針」が閣議決定され、2019年10月から幼児教育、保育無償化が期待されている。これまで、高額な保育料により、就業に二の足を踏んでいた女性の就業に向けた活躍が期待される中で、保育園の待機児童、「小1の壁」を解消する「放課後児童クラブ」のキャパシティが懸念される。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市子ども・子育て支援事業計画における、目標達成に向けた進捗を確認するとともに、幼児教育、保育無償化後の、数の見込みに対する湖西市の考えを確認し、女性就業機会の拡大と活躍を推進する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市子ども・子育て支援事業計画における、目標達成に向けた一番クリティカルな課題は何か。その方策はどうか伺う。 2. 幼児教育、保育無償化を踏まえ、教育・保育の数の見込みに対する湖西市の考えと、課題と方策を伺う。 3. 「新・放課後子ども総合プラン」では、全ての小学校区で、「放課後児童クラブ」と「放課後子ども教室」の両事業を小学校内で一体化する方針が出ているが、湖西市の考えと課題、方策を伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 11 月 15 日

前
午 11 時 53 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

平成 30 年 11 月 15 日

湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 佐原 佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題
1	小中学生の健康・安全を守る通学荷物の軽量化とロッカー整備について
2	介護人材育成への支援について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	小中学生の健康・安全を守る通学荷物の軽量化とロッカー整備について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年の6月頃より、新聞やテレビ、ネット上で「ランドセルを軽く」「通学時、子どもの荷物が重すぎる」等の見出しで、小中学生の重い通学カバンを家庭で使わない教材を学校に置いて帰る「置き勉」で軽くする働きかけの記事を見かけるようになりました。</p> <p>9月20日の公明新聞に「文科省、『置き勉』認める通知」との見出しと共に「背骨や関節 変形の恐れも」のサブタイトルが付いて「健康への影響懸念」のデータが示されており驚きました。</p> <p>それによると、教科書のB5版からA4版への大型化、学習指導要領の改訂で「ゆとり教育」指導要領の2002年と比べ「脱ゆとり教育」へ改訂した2011年度からは、教科書のページ数が小中学校とも、主要4教科、英語を入れた5教科で1.6倍から1.5倍になっている。</p> <p>更に、40年前に比べると4教科の教科書の合計は1Kg以上重くなっているとの数値でした。</p> <p>また、体重60kgの人の場合、立っているだけで腰に36kgの負荷がかかる。子どもは、関節が未発達なため、更に重い荷物を背負って毎日登下校することで、背骨がゆがむ側弯症、ヘルニア、下半身の関節変形の恐れがあるとのことでした。</p> <p>ランドセルメーカー「セイバン」が行った調査では、小学生の荷物重量は平均4.7Kgでランドセルの重さを含むと平均6Kg。小学生の約3割がランドセルを背負った時に痛みを感じているとありました。</p> <p>また、大正大学 白土健教授が昨年12月計量した、小学1～3年生20人の荷物をいれた状態のランドセルの重量は、平均で7.7Kgの報告もありました。</p> <p>防犯・防災の避難行動で走る際の安全も、重い荷物を背負った状態では大変に不安で、当市でも取り組むべき課題と思い質問することに致しました。</p>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

(質問の目的)

小中学生の健康・安全の為に、通学時の荷物の軽量化を図ることと合わせ、対策として家庭学習に使用しない教材を学校に置くためのロッカー等の整備を促進して欲しい。

(質問事項)

1. 9月6日文科省が、都道府県の教育委員会や私立学校事務主管課などに対し、一部の教材を教室に置いて帰る、いわゆる「置き勉」を認めるなどの対策を検討するよう通知したことから、当市は、この事務連絡を受けてなんらかの対策を講じましたか。
2. 今後、道徳や英語の教科書も増え、副読本なども増えると予想されます。子ども達の健康・安全の為に、いわゆる「置き勉」について推進する計画は如何か。
3. 今年の8月に福祉教育委員会で市内の小中学校を視察した際、B5版対応のロッカーを見学しましたが、「置き勉」対応の為にA4版対応のロッカー整備を促進できないか。

番号	主 題
2	介護人材育成への支援について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>昨年の12月議会で地域包括ケアシステム構築の進捗状況について「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」を担う、新たな介護人材を市独自で育成する計画はないかと質問致しました。</p> <p>答弁は、「総合事業の実施に当たり要綱を定めており、訪問型のサービスAの事業所の従事者の資格に、市が指定した研修の修了者も従事者になれるという規定があるので、平成30年度に実施できるよう予算要求をしている」というものでした。</p> <p>また、厚労省は2025年に団塊の世代全員が75歳以上となる大介護時代に向けて、全国で新たに55万人の介護従事者を必要と見込んでおり、2016年に190万人いる介護従事者でも不足は深刻で、2017年の介護職有効求人倍率は、3.6倍と全体の1.4倍を大きく上回っています。</p> <p>市内介護施設も慢性的に人手不足が続いており、更に地域包括ケアシステム構築の4つめの柱「生活支援体制整備事業」の第2層、中学校区毎の地域支え合いの「協議体」を担う介護従事者・ボランティア等の人材育成は喫緊の課題です。</p> <p>今年度、これまでのヘルパー2級に相当する資格が得られる「介護職員初任者研修」等も市内で初めて実施されたようです。それらへの市の支援も必要と考えます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>湖西市の地域包括ケアシステム構築のため、介護人材の育成に強力な支援をして欲しい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 昨年、確認した市独自の新たな介護人材育成は、どのように実施されたのか。</p>	

2. 他に市内で介護人材育成をおこなっているか。

3. 市内で実施された「介護職員初任者研修」の受講費用は、中学卒業以上から22歳以下は5万円、23歳以上は7万円で、テキスト代が5,400円で、130時間研修して身体介護もできる、介護施設において必要なスキルを得られる内容ですが、主婦などが受講するには躊躇する金額です。この事業に、市としてなんらかの支援をしたのか伺いたい。

4. 今年7月に福祉教育委員会で視察した富山県南砺市では、受講料3万円で「介護職員初任者研修」が実施されており、湖西市と比べて安価であった。
市として、受講料を支援して資格取得者を増やす計画は如何か。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

30年 11月 15日

前

午後 / 時 20分 受付

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

30年 11月 15日



湖西市議会議長 二 橋 益 良 様

湖西市議会議員 馬 場 衛



質問方式 (○を付ける)		○一問一答 ・ 一括の質問答弁 ・ 一括と一問一答
番号	主 題	
1	台風時の危機管理体制について	
2	都市計画道路等、道路整備の進捗について	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	台風時の危機管理体制について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="196 488 667 521"><u>質問しようとする背景や経緯</u></p> <p data-bbox="196 539 1378 629">近年の異常気象の影響ともいえる集中豪雨や超大型台風が発生し、水害や土砂災害が全国各地で大きな被害を与えています。</p> <p data-bbox="196 647 1378 842">湖西市に於いても、去る9月30日の台風24号の影響で、中部電力管内で119万戸、湖西市内でも多くのご家庭が停電に見舞われました。強風による飛来物や倒木で、送電線が広い範囲で切断されたことが原因とのことでした。平成に入ってから最大規模の停電となりました。</p> <p data-bbox="196 860 1378 1111">こうした中、市には必要に応じて情報提供をすること、もしくは情報提供するよう中部電力に働きかけることが大事ではないかと考えます。得ている情報を問い合わせがあれば答えるというのではなく、市民の安心・安全を守る観点から、進んで情報を発信する責任があると考えます。</p> <p data-bbox="196 1128 1378 1218">今回、市民の皆さんが訴えられたのは、「停電は仕方ない、けど情報がほしい。」との声が多数ありました。</p> <p data-bbox="196 1285 376 1319"><u>質問の目的</u></p> <p data-bbox="196 1337 1378 1426">市からの情報提供のあり方を確立し、市民の安心・安全な生活を守るため。</p> <p data-bbox="196 1494 336 1527"><u>質問項目</u></p> <ol data-bbox="196 1545 1378 2069" style="list-style-type: none"> 1. 台風24号による、市内の被害状況はどうであったか。 2. 公共施設の被害状況、市民サービスへの影響はどうであったか。 3. 停電した地域と戸数、最終復旧の時間、停電の状況はどうであったか。 4. 大規模停電の際の情報提供のあり方について今後の取り組みはどう考えているか伺う。 5. 市民への避難準備、避難指示や、避難の状況はどうであったか。 <p data-bbox="196 2087 831 2121">※ 質問の要旨は具体的に記入すること</p>	

番号	主 題
2	都市計画道路等、道路整備の進捗について
質 問 の 要 旨	
<p><u>質問しようとする背景や経緯</u></p> <p>市内における都市計画道路等の整備状況をみると、まだまだ遅れを感じます。</p> <p>道路整備の推進、インフラ整備は市民生活の向上や朝夕の交通渋滞の解消など、まちづくりの発展に欠かせません。</p> <p>利便性のよいアクセス道路が一つ出来ることで、人・物の流れが変わり、経済の活性化にもつながると共に、住環境にも影響を与えます。</p> <p>道路整備には多くの時間と莫大な経費を必要とします。また、地権者の理解や市民の協力無くして進みません、計画的な事業の推進が大事と考えます。</p> <p><u>質問の目的</u></p> <p>市民生活の利便性の向上と、交通の安全、物流の増加による経済効果も期待できる。</p> <p><u>質問項目</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 浜名湖西岸土地区画整理事業の推進のためにも、湖西市都市計画道路、大倉戸・茶屋松線整備は重要であるが、積極的かつ円滑な事業推進のための市長の考えを伺う。 2. 大倉戸・茶屋松線の本年度整備事業の進捗状況を伺う。 3. 浜名弁天線の整備計画について伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

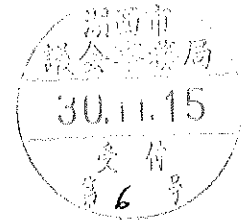
30年 11月 15日

前

午後 3時 10分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

30年 11月 15日



湖西市議会議長 二橋 益良 様

湖西市議会議員 竹内祐子



質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁・一括と一問一答
番号	主 題
1	2020東京五輪・パラリンピックを契機として、市が取り組むべき受動喫煙防止対策について
2	空き家対策について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	2020東京五輪・パラリンピックを契機として、市が取り組むべき受動喫煙防止対策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今までも受動喫煙防止についての一般質問はされていた。健康増進法、労働安全衛生法においても、受動喫煙を防止するための措置を講じるよう努めるとされている。努力義務とされている為日本での対策は進められていなかったが、WHO（世界保健機関）とIOC（国際オリンピック委員会）は「たばこのないオリンピック」を共同で推進することとしており、日本を除く近年の開催地及び開催予定地は公共施設や職場について罰則を伴う受動喫煙防止対策を行っている。</p> <p>こうしたことをふまえ東京五輪に向け、2018年7月、国は受動喫煙防止の健康増進法を改正した。県においても2020五輪への対応や県民の健康寿命延伸を目的に制定する「受動喫煙防止条例（案）」を9月県議会へ提出している。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>東京五輪に向けて国・県も受動喫煙防止対策を推進しているため、湖西市の受動喫煙防止対策について伺う。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市における「世界禁煙デー」とそれに続く「禁煙週間」の取り組み状況と課題、また周知がどのようにされているのか伺う。 2. 「健康こさい21」での「たばこ」についての取り組み状況と課題を伺う。 3. 市役所本庁舎、健康福祉センター（おぼと）等の公共施設での受動喫煙防止対策の現状と課題について伺う。 4. 東京五輪を契機として、市が行うべき受動喫煙防止対策についての考えを伺う。 	

番号	主 題
2	空き家対策について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>少子高齢化・人口減少時代の到来と、持ち家偏重の住宅政策などにより空き家問題は年々深刻化し、その対策は、全国どの自治体でも重要な政策課題となっている。</p> <p>このような中、平成 27 年 5 月 26 日から、空き家対策を進める特別措置法が施行され、特定判断基準を示したガイドラインを参考に特定空き家に認定した場合は、所有者に修繕や撤去などの勧告、命令が行えるほか、最終的には行政代執行による撤去もできると定められた。</p> <p>老朽危険家屋は、放置すると地震や大型台風などの時に倒壊・損害し、地域住民に迷惑をかけ、また、動物が住みついて悪臭を放つなど近隣住民に迷惑を及ぼす可能性がある。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>台風 24 号により市内では損壊した空き家により近隣住民が被害があり、その対応に苦慮されたという実態があったため、空き家の適正管理を推進して頂きたい。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市空家等対策計画(案)において、空き家等の調査を「行政と自治会組織が協議で実態調査を実施し、自治会ごとの実態を把握する」また、「市民や所有者等からの相談により得られた情報も実態調査に反映していく」とあるが、現在の状況と今後の予定を伺う。 2. 特定空き家を認定した場合どのように対応しているか。また、課題は何か。 3. 台風 24 号に伴う空き家の被害状況及び市への被害の相談内容を伺う。 4. 空き家を増やさないための啓発はどのようにしているか。また、課題は何か。 	